

I. 地域の経済動向調査について

地域の経済動向を把握し、「経営状況の分析」及び「事業計画策定」における基礎資料として活用することを目的として、地域の経済動向調査を実施し分析を行った。

外部データを分析した「滋賀県内の経済動向調査」と、地域内事業所巡回に独自に調査を行ったデータを分析した「彦愛犬地域内の経済動向調査」により、地域の経済動向を明らかにすることを目指した。本年度が初めての調査であり、過去データ等もない状況での調査であったが、調査結果を蓄積することにより価値のある経済動向調査としたい。

使用数値はD I（ディフュージョン・インデックス）とし、増加（上昇・好転・過剰）企業割合から減少（低下・悪化・不足）企業割合を差し引いた値を基本とするが、一部設備投資については実施企業割合とした。

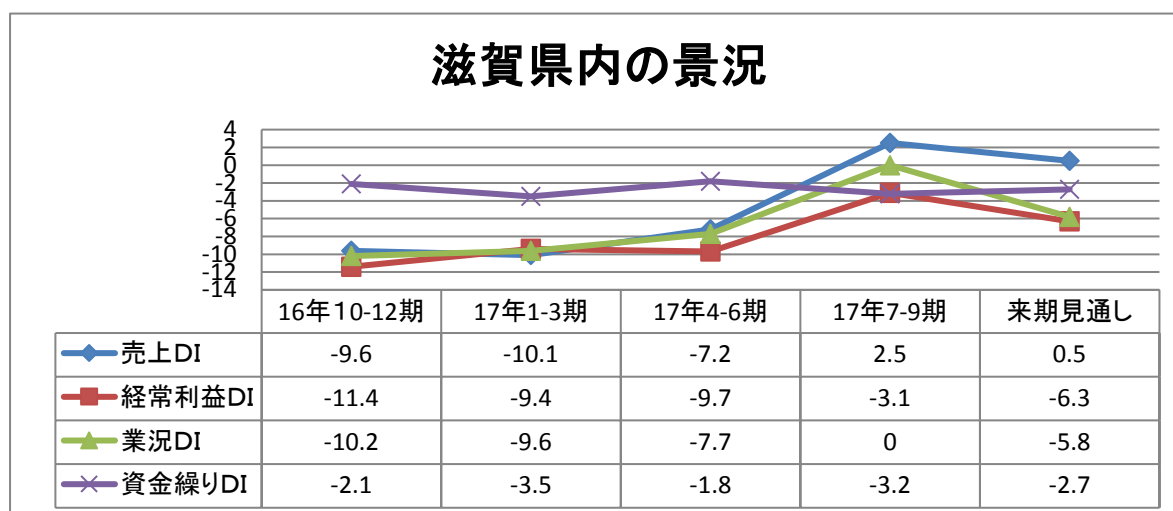
II. 滋賀県内の経済動向調査 ー平成29年9月期ー

1. 調査内容

滋賀県内の経済動向として、公表されている以下の外部データを使用し分析を行った。

- ・滋賀県景況調査結果報告書（平成29年4月～6月期） 滋賀県商工観光労働部商工政策課
- ・滋賀県景況調査結果報告書（平成29年7月～9月期） 滋賀県商工観光労働部商工政策課
- ・滋賀県内企業動向調査 2017年4～6月期（株）しがぎん経済文化センター
- ・滋賀県内企業動向調査 2017年7～9月期（株）しがぎん経済文化センター
- ・中小企業景況調査報告書 平成29年4～6月実績 平成29年7～9月予測 滋賀県商工会連合会
- ・中小企業景況調査報告書 平成29年7～9月実績 10～12月予測 滋賀県商工会連合会

2. 滋賀県内の景況（全業種）

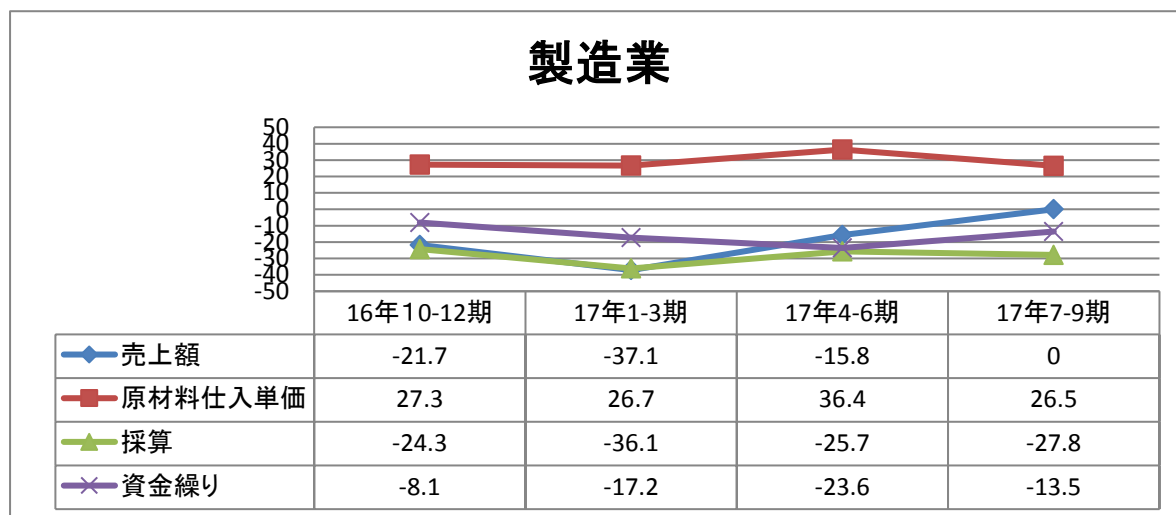


（出典：滋賀県景況調査結果報告書 滋賀県商工観光労働部商工政策課）

売上D Iは上昇傾向にあり、プラス局面に入った。経常利益、業況についても、改善傾向にあるものの、依然マイナス領域にあり、来期の見通しについても厳しい状況にある。資金繰りについては、一旦良化した、その後はマイナス幅が増加傾向にある。

3. 業種別景況

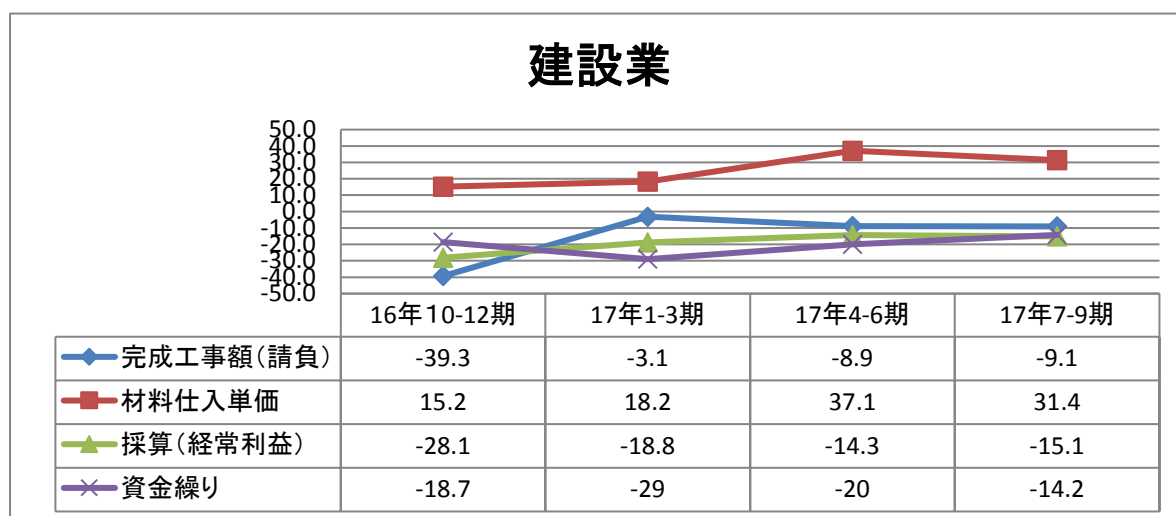
①製造業



(出典：中小企業景況調査 滋賀県商工会連合会)

売上額は、前年同期に比べて、増加企業が 34.2%に対し、減少企業が 34.2%で同じ数値となっている。採算の状況は、好転企業が 11.1%に対し、悪化企業が 38.9 ポイントで悪化企業が 27.8 ポイント上回っている。

②建設業

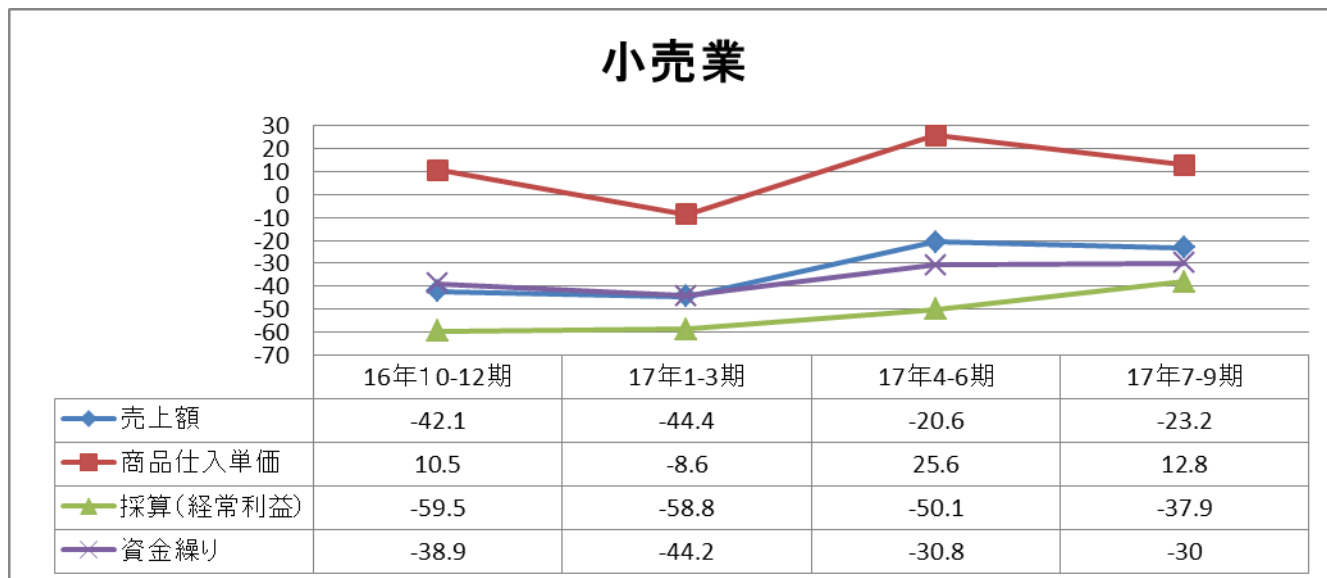


(出典：中小企業景況調査 滋賀県商工会連合会)

完成工事額は、前年同期に比べて、増加企業 24.2%に対して、減少企業が 34.3%で減少企業が 9.1 ポ

イント上回っている。採算の状況は、前年同期に比べて、好転企業が9.1%に対し、悪化企業が24.2%で悪化企業が15.1ポイント上回っている。

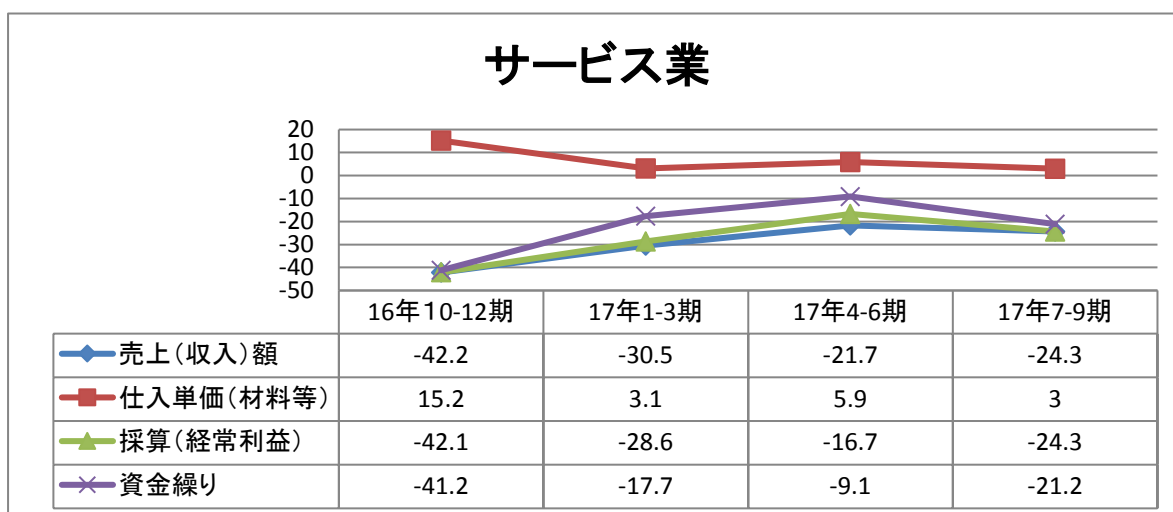
③小売業



(出典：中小企業景況調査 滋賀県商工会連合会)

売上額は、前年同期に比べて、増加企業が25.6%に対し、減少企業が48.8%で減少企業が23.2ポイント上回っている。採算の状況は、前年同期に比べて、好転企業が10.8%に対し、悪化企業が48.7%で悪化企業が37.9ポイント上回っている。

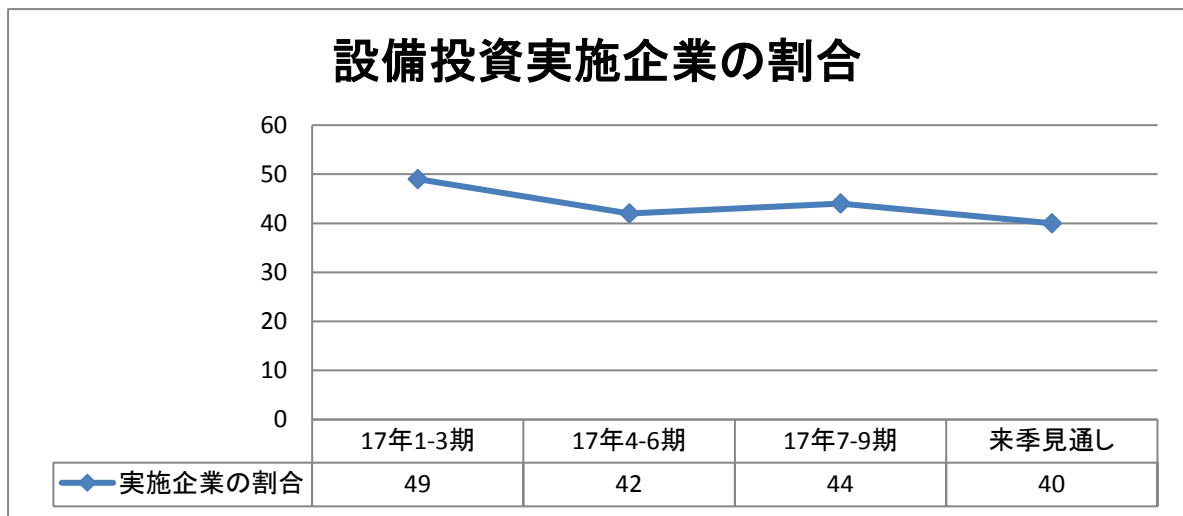
④サービス業



(出典：中小企業景況調査 滋賀県商工会連合会)

売上額は、前年同期に比べて、増加企業が16.2%に対し、減少企業が40.5%で減少企業が24.3ポイント上回っている。採算の状況は、好転企業が5.4%に対して、悪化企業が29.7%で悪化企業が24.3ポイント上回っている。

4. 設備投資の実施状況



	17年1-3期	17年4-6期	17年7-9期	来季見通し
製造業	55	43	44	44
非製造業	43	41	45	37

	17年1-3期	17年4-6期	17年7-9期	来季見通し
建設業	39	35	35	25
卸売業	43	48	36	33
小売業	50	36	43	35
サービス業	54	50	72	66

(出典：滋賀県内企業動向調査 (株)しがぎん経済文化センター)

全業種における設備投資実施企業の割合については、横ばいあるが、50%を切っており、来期の見通しについても減少している。業種別にはサービス業においては7割以上となっているが、建設業は30%台であり、見通しについても厳しい見込みをされている。

Ⅲ. 彦愛犬地域内の経済動向調査 ー平成29年9月期ー

1. 調査内容

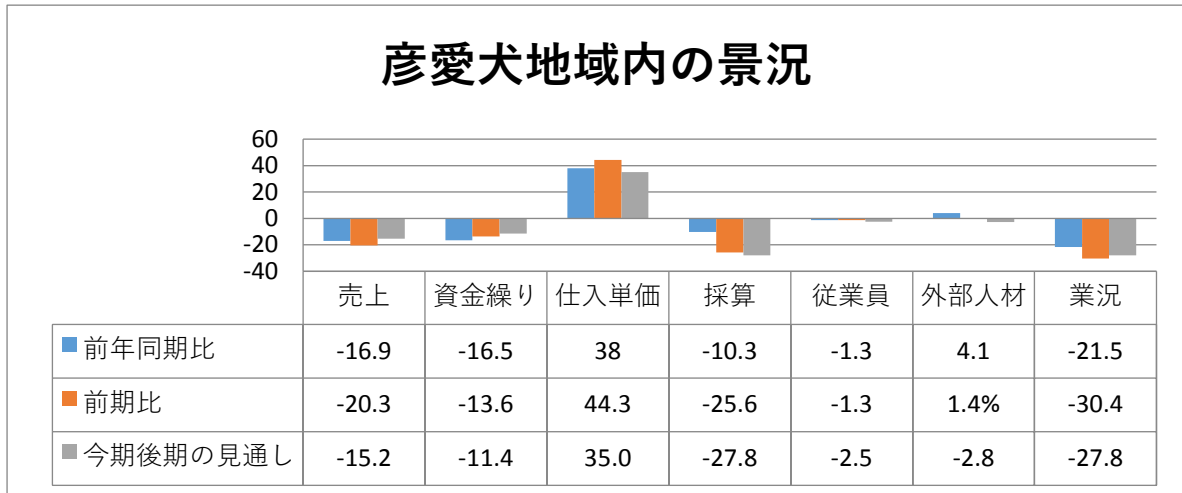
10月に、地域内各業種の事業所を業種別に抽出し、9月期の業況についてアンケート形式での調査を実施した。回答を得た事業所数は80社であり、地域の小規模事業者の4.7%に該当する。業種別の回答事業者数は以下の通り。

業種別回答事業者数

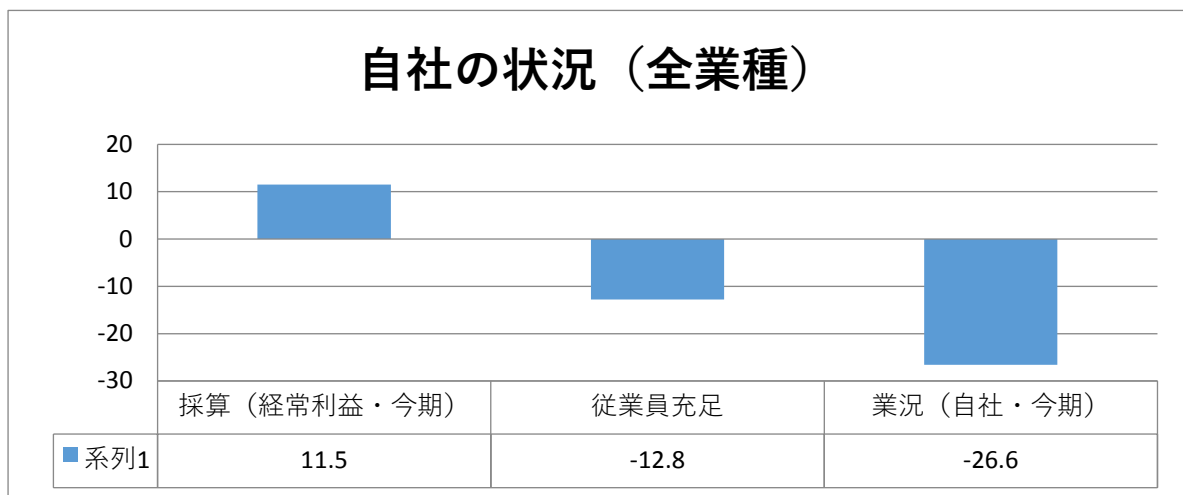
業種	事業所数
小売業	18
サービス業	20
建設業	18
製造業	17
卸売業	7
合計	80

2. 彦愛犬地域内の景況（全業種）

- ※ 前年同期（平成28年4月～平成28年9月）に比べて
 前期（平成28年10月～平成29年3月）に比べて
 今期後期（平成29年10月～平成30年3月）の見通し



売上、資金繰り、業況については後期の見通しにマイナス幅の減少が見られるが、依然低水準である。仕入単価については後期の見通しは減少傾向にあり、依然として高い水準にある。



採算（経常利益）については、若干改善が見られる。従業員数の不足を感じている事業者が多い。業況についても依然、厳しい状況にある。